

山口赤十字病院外来医師担当表

よく見えるところに貼ってご活用ください
平成28年6月1日現在

診療科名	受付時間		月	火	水	木	金
内科	8:15~11:15	新患	河野(消化器)	宿輪(腎臓)	長畠(消化器)	永尾(糖尿病)	福田(DM再来)
			北村(腎臓)	近藤(雅)(消化器)	桑原(生活習慣)	末兼(消化器)	岡田(消化器)
			近藤(容)(糖尿病)		國近(呼吸器)		民本(膠原病)(完全予約制)
		再来	國近		國近		
			名西	近藤(容)	河野	宿輪	長畠
			永尾	永尾	清水(甲状腺)	桑原	永尾
			岡田	末兼	岡田	近藤(雅)	末兼
			民本	民本	北村	民本	
循環器内科	8:15~11:00	新患	道重	沢	新患のみ (院外紹介のみ) 第1・3・5 沢 第2・4 道重	道重	沢
		再来	沢	道重		沢	道重
小児科	8:15~11:30	新患／再来	西郷	門屋	兼安	門屋	門屋
			兼安	西郷	門屋	西郷	寺地
			大淵	寺地	野瀬	寺地	大淵
					大淵		野瀬
外科	月・水・金 8:15~11:00	新患	亀岡(外科一般、肝・胆・肺)	森松(第1・3・5) 宮崎(第2・4)	山中(外科一般、食道・腹腔鏡)	佐々木(外科一般、脳・血管)	横畠(乳腺、外傷一般)
		再来	森松	横畠	横畠	川地	森松
		火・木 8:15~11:30	山中	佐々木	宮崎	山中	佐々木
			的場	亀岡	的場	亀岡	
			☆ストーマ外来: 第2・4火曜日 午後(完全予約制) ☆NST外来: 第1・3木曜日 午後(完全予約制)				
乳腺外科	火 8:15~11:30 水金 8:15~11:00	新患		横畠 (院外紹介のみ)	横畠 (院外紹介のみ)		横畠
	予約外来(午後)	完全予約制		横畠			
整形外科	8:15~11:00	新患／再来	城戸(秀)(人工関節)	加茂(股関節・リウマチ)	城戸(秀)(膝関節)	城戸(聰)(外傷・関節)	城戸(秀)(人工関節)
			加茂(股関節・リウマチ)	清原	加茂(股関節・リウマチ)	太田	城戸(聰)(外傷・関節)
			太田		城戸(聰)(外傷・関節)		清原
脳神経外科	月・火・木 8:15~11:30 水金 8:15~11:00	新患／再来 手術日(水・金) は休診となる事 があります	濱田	濱田	濱田	濱田	濱田
			田中	田中	田中	田中	田中
皮膚科	8:15~10:30	新患／再来 再来は完全予約制	沖田 (高旗(第1・3・5) 中村(第2・4))	高旗	高旗	高旗(第2・4) 中村(第1・3・5)	高旗
			中村	中村	中村		中村
泌尿器科	8:15~11:00	新患 再来	松隈	須賀(院外紹介)	松隈	塙本	松隈
			須賀	塙本	須賀	松隈	
		☆CAPD外来: 每月第1金曜日 ☆ESWL: 每週火・木曜日 午後～					
産婦人科	月・水・金 8:15~11:30 火・木 8:15~11:00	新患	月原／井槌	高橋	金森	西村	申神
		再来	金森	月原／西村	高橋	申神	井槌／(金森)
		妊婦健診	申神	井槌	月原	高橋	西村
眼科	紹介状をお持ちでない新患 月 8:15~ 9:30 金 8:15~10:00 再診/紹介状お持ちの新患 8:15~10:30	新患	有馬	山内	山内		徳田
		再来(予約制)	山内／有馬	山内	山内	山内	山内／徳田
耳鼻咽喉科	8:15~10:30	新患／再来	菊池	菊池	原	菊池	菊池
			篠原	篠原	篠原	篠原	原
緩和ケア科	8:15~11:30	新患／再来 新患は完全予約制(院外)		上田		高	竹内
神経内科	8:15~11:30		大堀	大堀	大堀(再診のみ)	大堀	大堀(再診のみ)
			志田	細山	細山	永田	細山
			上村	上村	上村	上村	上村
歯科口腔外科	8:15~11:00	新患／再来	近藤	近藤	近藤	近藤	近藤
			河田	河田	河田	河田	河田
セカンドオピニオン外来	完全予約制 予約先 083-923-0390	各科の専門医が、ご相談をお受けいたします。 受診日時については、患者さんの希望日時と調整の上決定いたします。					

●各診察日担当医師につきましては、手術・学会等により代診・休診とさせていただく場合がありますので了承ください。

総合病院山口赤十字病院
TEL 083-923-0111

総合病院山口赤十字病院 院外広報誌

vol.155 2016.6月号

山赤かわら版

yamaseki 特集



今日は『緩和ケア科』についてお話をさせていただきます。

多くの患者さんやご家族、医療従事者にとって『緩和ケア科』というと痛みを和らげる科ですとか、がんの進行により治療が難しくなってから受診する科という印象をもたれていると思います。実際にがんに伴う痛みや身体の苦痛が強くなってから、受診される方がとても多いのも現実です。もちろん『緩和ケア科』にとって、がんに伴う痛みや呼吸苦等身体の苦痛を改善することは重要な役割の一つですが、それだけではなく様々な役割があります。

役割の例として、がんと診断されても身体全体ががんにかかっているわけではありません。がんにかかったとしても健やかなところが必ずあります。その健やかなところを最大限発揮できるようにサポートしていくのも『緩和ケア科』の役割です。

よく『緩和ケア科』を受診すると、誰かに何かをしてもらえると思われている方がいらっしゃいます。何かをしてあげるというよりも何かがあった時に、患者さん自身で対処できるように、その対処方法を患者さんご本人、ご家族の方や様々な医療従事者と一緒に探しながら、ゆっくり歩んで行くのも役割の一つです。もちろん、強い苦痛があると自分一人では対処することは困難ですから、しっかり症状緩和を行い、再び患者さん自身で出来る対処方法をみんなで探しながら一

〈理 念〉

わたしたちは、地域の皆様に、
あたたかな信頼のおける医療を提供します。

〈基本方針〉

- 赤十字の心をもって、良質で温もりのある医療を提供します。
- 医療にかかるあらゆる安全管理に、最大の努力をします。
- 災害時には、地域の皆様の医療救護活動に努めます。
- 一人ひとりが生き生きと、働きがいのある病院を目指します。

ご自由にお持ち帰りください

山赤(やませき)かわら版委員会
〒753-8519 山口市八幡馬場53-1
TEL.083-923-0111
<http://www.yamaguchi-redcross.jp/>

ホームページ用
QRコード▶
ホームページが新しくなりました!



病院キャラクター
やまくろです

緒にゆっくりと歩んでいきます。

病状の進行や治療のことを聴いた後に、戸惑いや不安を感じる患者さんやご家族は少なくありません。そのようなときに、患者さんやご家族のみでは、考えがまとまなくなったり、どうにかしなくてはと当然焦ったりしてしまいます。このとき一緒に“何を大切にするか”を考えるという役割もあります。困ったことが起こらないように、心が悲鳴をあげないように、生活に何か支障が出た時は早く対処できるようにします。

また“痛くもどこも悪くないのに、なぜ行く必要があるのですか?”という言葉を聞くことがあります。これは人間には自己防衛という力が働いているため、苦痛に対して無意識に心身ともに耐えています。しかしそれが限界になった時、突然大きな痛みや呼吸苦などがやってきます。その状態で原因を探し、苦痛に対する治療を開始すると、身体のバランスが崩れているために困惑や不安も大きくなり、大切な生きるエネルギーをたくさん使ってしまいます。そうならないように出来るだけ日常から予防するのも『緩和ケア科』の役割なのです。

最後に、『緩和ケア科』を受診する患者さんやご家族が良い人生であると思えるために、大切なことは一人ひとり違うと思います。大切なことがどのようなことなのか一緒に考えてみませんか?



1 熊本地震における救護班活動を終えて

救護班第1班医師 山中直樹

今回の熊本地震において、私たち救護班第1班は、4月16日深夜の本震発生を受けて、同日朝出発しました。現地での救護活動は、最大震度7を記録した益城町にある益城町総合体育館に設置された救護所での診療と、熊本市南区の巡回診療を担当しました。救護所には入りきれないほどの被災者が避難されており、怪我の方だけでなく、不安や不眠から体調を崩された方、自宅に常用薬を取りに帰れない方など、8時間で150人を超える方が診察を求めて受診されました。移動中の車窓からは熊本市内でも多くの家屋・道路に被害が見られ、駐車場や運動場は車中泊をされている車で一杯でした。人手や物資が不足している中での救護活動でしたが、診療中に被災地の方々から頂いた「山口県ありがとう！」の言葉は忘れられません。

救護班第1班主事 末永利一郎

主事として救護班第1班で出動し、被災地での救護活動を行いました。

救護班が安全に活動出来るように、チームの裏方として、道路情報・他の医療チームの動向・被災状況などの情報収集を行い、それ以外に、移動車両のメンテナンスや食事・宿泊場所などの調整を行いました。救護所での活動中は、被災者の方が受診される際の受付や、衛生面の対応、本部との連絡、マスコミ対応など、多くの雑務を行い、制約のある中被災者の方がスムーズに診療を受けることが出来るよう活動しました。

最前線となる救護班の医師・看護師とそれを支える主事、そして、派遣を行う山口赤十字病院や山口県支部のスタッフのバックアップなど、赤十字が一丸となって災害対応を行うことで、迅速かつ継続的に被災地で救護活動を行うことができるのだと感じました。また、救護班という形ではなくとも、今後も継続的な支援を行っていこうと思っています。



山赤かわら版では、毎回、当院が日頃大変お世話になっている開業医の先生方に登場していただきます

かかりつけ医の声 voice vol.39

藤原医院

藤原 弘 院長



かわりつけ医の声

藤原 医院

藤原 弘 院長

このように時に、いつも地域連携室のスタッフの方々、医療スタッフの方々には迅速に気持のよい対応をしていただき、心より感謝をいたしております。

住民の方々も御高齢なので、突然に病気が急変される方、多くの病気をもたれていらっしゃる方々など、ひとりで診療をしていても、どう対応していくものかと悩むことがあります。

そのような時に、いつも地域連携室のスタッフの方々、医療スタッフの方々には迅速に記載されており、その後の診察に本当に役立っております。

地域中核病院として、このように対応されることは、大変なスタッフの御尽力がいると思いますが、僻地のかかりつけ医として私共もできる範囲で責務を果たしていきたいと思います。今後とも御指導・御鞭撻の程お願い申し上げます。

山口赤十字病院

病院キャラクター
ニッセキ君と仲間たち

2 「看護の日」イベントを行いました

看護部 真鍋ちづる

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心・ケアの心・助け合いの心を私たち一人ひとりが分かち合うことが必要です。こうした心を老若男女問わず、誰もが育むきっかけとなるよう旧厚生省より「看護の日」が1990年に制定されました。

今年も5月12日に看護の日のイベントを行い、昨年と同様に血圧測定、健康相談、ハンドマッサージ、救援物資展示の各コーナーを設置して多くの方に参加して頂きました。また、先に発災した平成28年熊本地震での当院の救護活動についても写真で紹介いたしました。歴史ある戦時の制服と現在の救護服の2種類を看護師が着用し、大変好評でした。これからも「看護の心をみんなの心に」の思いを届けられるよう、活動を行っていきたいと思います。



3 新任研修を受けて

検査部 有吉菜摘

今年度から臨床検査技師として勤務するにあたり、二日間の新任研修を受けました。これまで私は日本赤十字社に対して、献血と世界規模でのボランティアという漠然としたイメージしかありませんでした。しかし今回の研修で国際活動(緊急救援・復興支援)、救護活動、医療事業をはじめ、その他にも幅広い事業が展開されていることを知り、その根底には赤十字の基本原則である「人道」が大きな柱となっていることを学びました。

新任研修を終え、私は社会人として新たな一步を踏み出しました。日々初めての経験で戸惑うことも多くあります。日本赤十字社の職員であるという誇りと自覚を持ち、そして笑顔を忘れずに、一日でも早く一人前になれるよう邁進していきたいと思います。

山赤情報コーナー

6月 休診のお知らせ

information

(5月20日現在)

科名	医師名	休診日
脳神経外科	濱田 康宏	6月9日(木)
緩和ケア科	高峰 美	6月16日(木)
	竹内 愛	6月17日(金)
歯科口腔外科	上村 俊介	6月17日(金)
外科	森松 克哉	6月17日(金)

〈患者さんにお伝えすること〉

医療は、あなたと医療提供者との信頼関係をもとに協力してつくりあげていくものであり、あなたに主体的に参加していただくことが重要です。このような考えにもとづき、山口赤十字病院は、患者さんの権利と義務について次のとおり表明します。

1. あなたは、医療提供者との相互の協力関係のもと、良質な医療を公平に受ける権利があります。医療提供者に対し、あなたの健康に関する情報をできるだけ正確に提供してください。

2. あなたは、診療に関する十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。医療提供者の説明において理解できないことがあればお尋ねください。

3. あなたは、担当医師が提供する検査や治療法に対して自らの意志で同意することも断ることもできる権利があります。納得、合意した検査や治療には意欲を持って取り組んでください。

4. あなたは、院内における治療に関する全てのプライバシーが保護されます。院内の医療実習や症例研究において個人の診療情報を利用させていただくことがあります。取り扱いには細心の注意を払いますのでご協力をお願いします。

5. あなたは、ご自身が受けている医療について他の医師の意見を聞く権利があります。

6. あなたは、院内のすべての患者さんが快適な環境で医療を受けられるよう院内の取り決めや職員の指示を守る義務があります。大声や暴力行為、不当な要求などにより他の患者さんの診療に支障が生じた場合は、診療をお断りしたり、警察に通報させていただくこともあります。